

平成28年度  
多発犯罪対策自主防犯活動推進事業  
実施結果報告書

## 多発犯罪対策自主防犯活動推進事業の概要

### 1 事業の目的

「あいちビジョン 2020」に掲げる「犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現」のためには、地域の防犯力の向上が不可欠であり、そのためには「地域目」となる自主防犯団体の活動を更に推進する必要がある。

このため、本県が全国で被害件数が最多の住宅対象侵入盗及び自動車盗、被害が多発している特殊詐欺について、自主防犯団体から、それぞれの地域の特性に応じた防犯活動の企画を募集し、実践を委託した。さらにその成果を事業報告会等を通じて広く周知することにより、県全体の自主防犯団体活動の活発化を図る。

### 2 事業実施団体

県内の自主防犯団体 18 団体（11 市町）

### 3 事業実施期間

平成 28 年 8 月（契約締結日）～平成 28 年 12 月 31 日

### 4 取組内容

下記 4 つの取組の視点（A～D）から、2 つ以上の事業を組み合わせた効果的な企画を自主防犯団体から募集し、選定の上、実践を委託した。（上限 40 万円）

取組の視点		取組内容	委託金額 (上限)
A	活動活発化	○パトロール資材等の購入による活動の更なる活発化・強化 (例)ベスト、帽子、懐中電灯、警戒棒、青色回転灯等を活用した活動の活発化・強化。	15万円
B	防犯啓発	○地域の防犯意識の高揚を図るための防犯啓発活動 (例)活動区域内における街頭啓発や地域の集まり等での啓発イベントの企画・実施、啓発品の購入・配布等の実施。	15万円
C	地域連携	○企業、大学、金融機関等と連携した防犯事業の実施 (例)のぼり旗やマグネットシート等を活用し、地元企業、大学等と連携した防犯パトロール活動の実施、金融機関と連携した振り込め詐欺の被害防止研修の実施。	15万円
D	犯罪防止環境整備	○防犯カメラを始めとする防犯設備を活用した犯罪の抑止 (例)街頭犯罪に対する抑止効果が高く、有用な防犯設備である防犯カメラ等をレンタルで設置し、犯罪の抑止を図るとともに、その効果・必要性を検証。	25万円